

償還 運用報告書（全体版）

第10期<償還日2024年6月27日>

新光外国債券ファンド（為替リスク抑制型）（ファンドラップ）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2015年11月16日から2024年6月27日までです。	
運用方針	安定的な収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	新光外国債券ファンド （為替リスク抑制型） （ファンドラップ）	新光外国債券マザーファンド（為替リスク抑制型）（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券を主要投資対象とします。なお、マザーファンドと同様の運用方針に基づき、公社債等に直接投資する場合があります。
	新光外国債券マザーファンド （為替リスク抑制型）	日本を除く世界の主要国の公社債を主要投資対象とします。
運用方法	主としてマザーファンドへの投資を通じて、日本を除く世界の主要国の公社債に実質的に投資を行い、安定的な収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。公社債の実質組入比率は、原則として高位とすることを基本とします。	
組入制限	新光外国債券ファンド （為替リスク抑制型） （ファンドラップ）	外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	新光外国債券マザーファンド （為替リスク抑制型）	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、基準価額水準や市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合などには、分配を行わないことがあります。留保益の運用については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。	

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「新光外国債券ファンド（為替リスク抑制型）（ファンドラップ）」は、この度、信託約款の規定に基づき、繰上償還の運びとなりました。

ここに、運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<https://www.am-one.co.jp/>

新光外国債券ファンド（為替リスク抑制型）（ファンドラップ）

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			FTSE世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)		債券組入率 比	債券先物率 比	純資産額
	(分配落)	税金 込配 分	み 金 騰 落	期 騰 落	中 率			
6期 (2021年5月10日)	円 10,231	円 0	% 4.6	ポイント 502.97	% 6.9	% 97.6	% -	百万円 562
7期 (2022年5月9日)	10,246	0	0.1	511.86	1.8	98.6	-	330
8期 (2023年5月8日)	10,026	0	△2.1	521.23	1.8	99.0	-	449
9期 (2024年5月8日)	10,621	0	5.9	595.74	14.3	89.1	-	341
(償還日) 2024年6月27日	(償還価額) 10,733.28	0	1.1	620.71	4.2	-	-	324

(注1) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注3) FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します（以下同じ）。

(注4) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

■当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		FTSE世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)		債券組入率 比	債券先物率 比
	騰落率	騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首) 2024年5月8日	円 10,621	% -	ポイント 595.74	% -	% 89.1	% -
5月末	10,676	0.5	601.57	1.0	89.5	-
(償還日) 2024年6月27日	(償還価額) 10,733.28	1.1	620.71	4.2	-	-

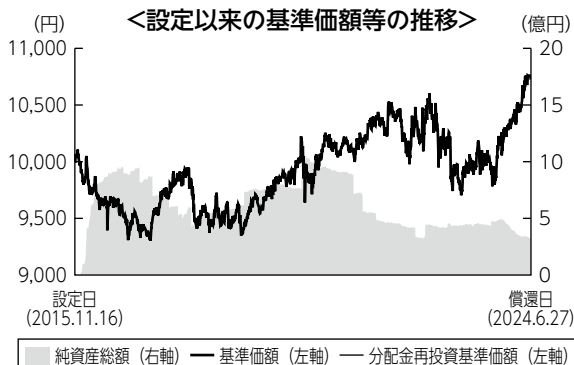
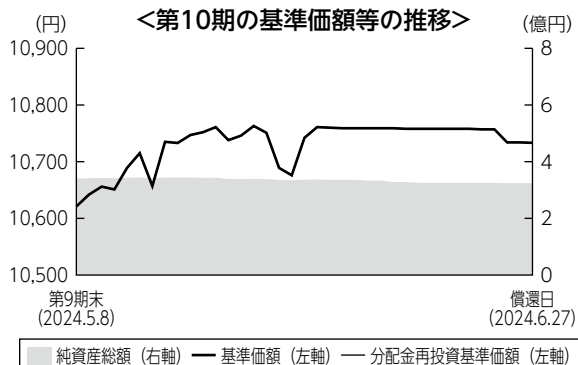
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

■設定以来の運用経過（2015年11月16日から2024年6月27日まで）

基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 「第10期の基準価額等の推移」の分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 「設定以来の基準価額等の推移」の基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。分配金再投資基準価額は、設定日前日を10,000として指数化しています。
- (注5) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

当期

当期は、米国のCPI（消費者物価指数）が下振れたことで米国の根強いインフレ圧力が収まりつつあること、ECB（欧州中央銀行）が利下げを開始したことなどを受けて米国国債、ドイツ国債の利回りは低下（価格は上昇）しました。米ドル/円相場はFRB（米連邦準備理事会）の高い金利を維持したこと、日銀が金融緩和を継続したことを受けて円安米ドル高になりました。債券価格の上昇、円安米ドル高の影響を受けて基準価額は上昇しました。

設定来

設定来では、新型コロナウイルスの感染拡大から、FRBが、ゼロ金利政策への回帰や量的緩和の再開などを行ったことで利回りが低下する局面もありましたが、その後、各中央銀行がインフレ退治に向けて金融引き締めを行ったことで、米国国債、ドイツ国債の利回りは上昇（価格は低下）しました。米ドル/円相場、ユーロ/円相場ともに日本との金利差が意識され為替が円安に動いたことの寄与を受けて、基準価額は上昇しました。

設定来の投資環境

米国国債、および、ドイツ国債の利回りはともに低下しました。

米国のCPIが下振れたことで米国の根強いインフレ圧力が収まりつつあること、FRBの利下げ期待が高まったこと、ECBが利下げを開始したことなどをを受けて米国国債、ドイツ国債の利回りは低下しました。

新型コロナウイルスの感染拡大から、FRBが、ゼロ金利政策への回帰や量的緩和の再開などを行ったことで利回りが低下する局面もありましたが、その後、各中央銀行がインフレ退治に向けて金融引き締めを行ったことで、米国国債、ドイツ国債の利回りは上昇（価格は低下）しました。

為替市場では米ドル/円相場は円安米ドル高に、ユーロ/円相場は円安ユーロ高となりました。

主要国で金融引き締めが行われている局面においても日銀が金融緩和を行ったことにより、日本との金利差が意識され米ドル/円相場、ユーロ/円相場ともに、円安になりました。

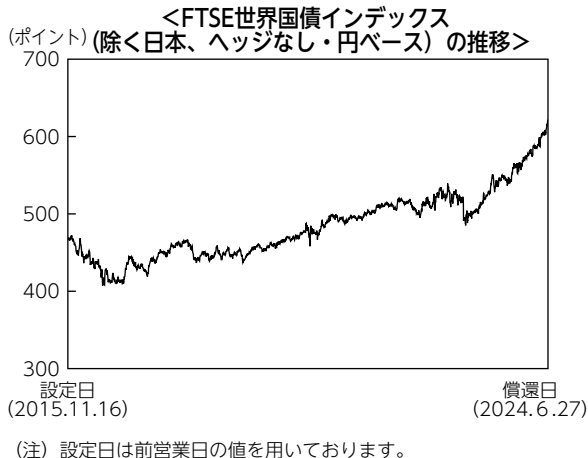
設定来のポートフォリオについて

●当ファンド

当ファンドの主要投資対象は新光外国債券マザーファンド（為替リスク抑制型）であり、マザーファンドの組入比率は期を通じて高位に維持するよう運用しました。

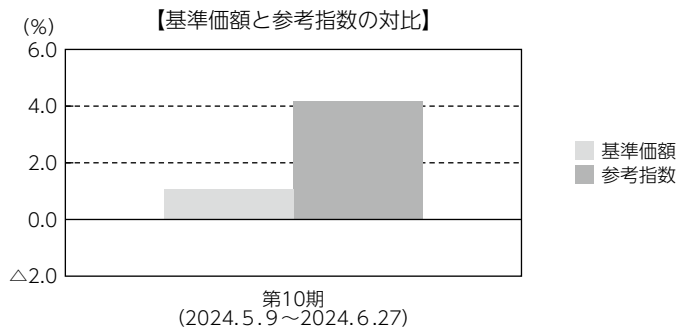
●新光外国債券マザーファンド（為替リスク抑制型）

運用にあたっては、FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）を参考指数とし、通貨配分やデュレーションが概ね一致するポートフォリオを構築しました。また、独自の定量モデルに基づき主要通貨の外貨建資産について為替ヘッジを行い、その比率を機動的に調整することにより安定的な収益の確保を目指しました。



ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。
グラフは基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金 (税引前) 込みです。

このたび償還を迎えるにあたりまして、当ファンドへのご愛顧に心より感謝申し上げますとともに、今後とも一層のお引立てを賜りますようお願い申し上げます。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第10期		項目の概要
	(2024年5月9日 ～2024年6月27日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	7円	0.068%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,734円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(投信会社)	(6)	(0.060)	
(販売会社)	(0)	(0.001)	
(受託会社)	(1)	(0.006)	
(b) その他費用	6	0.058	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(保管費用)	(6)	(0.057)	
(その他)	(0)	(0.001)	
合計	13	0.126	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

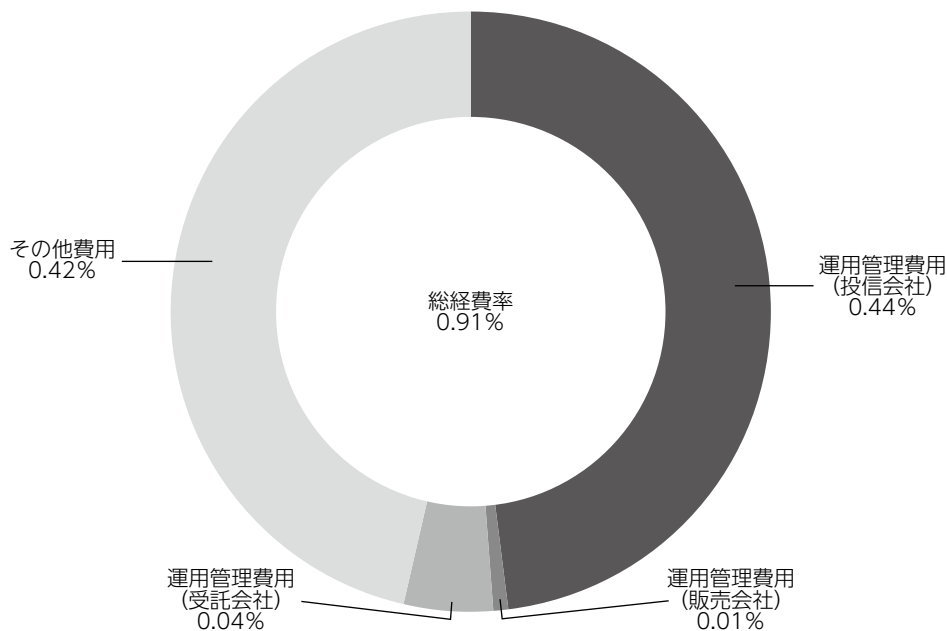
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.91%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2024年5月9日から2024年6月27日まで）

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
新光外国債券マザーファンド（為替リスク抑制型）	千□ -	千円 -	千□ 309,129	千円 344,877

■利害関係人との取引状況等（2024年5月9日から2024年6月27日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

償還時における有価証券の組入れはありません。前期末の組入れは以下の通りでした。

親投資信託残高

	期 首（前期末）
	□ 数
新光外国債券マザーファンド（為替リスク抑制型）	千□ 309,129

■投資信託財産の構成

2024年6月27日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 324,469	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	324,469	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年6月27日)現在

項 目	償 還 時
(A) 資 産	324,469,248円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	324,468,664
未 収 利 息	584
(B) 負 債	231,661
未 払 信 託 報 酬	231,661
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	324,237,587
元 本	302,086,108
償 還 差 損 益 金	22,151,479
(D) 受 益 権 総 口 数	302,086,108口
1 万 口 当 た り 償 還 価 額(C / D)	10,733円28銭

(注) 期首における元本額は321,115,169円、当期中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は19,029,061円です。

■損益の状況

当期 自2024年5月9日 至2024年6月27日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	585円
受 取 利 息	585
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	3,615,708
売 買 損 益	3,845,689
売 買 損	△229,981
(C) 信 託 報 酬 等	△231,661
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	3,384,632
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	21,025,530
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△2,258,683
(配 当 等 相 当 額)	(26,702,690)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△28,961,373)
(G) 合 計(D + E + F)	22,151,479
償 還 差 損 益 金(G)	22,151,479

(注1) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注2) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

■投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2015年11月16日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2024年6月27日		資産総額	324,469,248円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減又は追加信託	負債総額	231,661円
				純資産総額	324,237,587円
受益権口数	1,000,000口	302,086,108口	301,086,108口	受益権口数	302,086,108口
元本額	1,000,000円	302,086,108円	301,086,108円	1万口当たり償還金	10,733円28銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	848,287,858円	816,060,232円	9,620円	0円	0.00%
第2期	732,011,571	698,400,795	9,541	0	0.00
第3期	562,607,785	535,847,688	9,524	0	0.00
第4期	779,627,751	746,653,823	9,577	0	0.00
第5期	1,013,008,611	990,385,471	9,777	0	0.00
第6期	549,850,213	562,529,073	10,231	0	0.00
第7期	322,534,108	330,471,146	10,246	0	0.00
第8期	448,478,470	449,631,786	10,026	0	0.00
第9期	321,115,169	341,064,178	10,621	0	0.00

償還金のお知らせ

1万口当たり償還金（税引前）	10,733円28銭
----------------	------------

償還乗換えの優遇措置の適用について

当ファンドの償還金をもって他の証券投資信託をお求めになる場合には、購入時手数料のうち所定の額を返戻または割引く措置の適用を受けられる場合があります。優遇措置の適用は販売会社によって異なりますので、詳しくは販売会社までお問い合わせ下さい。

新光外国債券マザーファンド（為替リスク抑制型）

償還 運用報告書

第10期（償還日 2024年6月26日）

この度、信託約款の規定に基づき、繰上償還の運びとなりました。ここに運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2015年3月27日から2024年6月26日までです。
運用方針	安定的な収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。原則としてFTSE世界国債インデックス（除く日本）に概ね沿った国・通貨別アロケーションやデュレーション等とすることを基本としますが、世界経済、金融市場の見通しに基づき変更する場合があります。 外貨建資産については、原則として、独自の定量モデルに基づき、主要通貨について機動的に為替ヘッジおよびその比率の調整を行います。公社債の組入比率については、原則として高位とすることを基本とします。効率的な運用を行うことを目的として、国債先物取引等を利用することがあります。
主要投資対象	日本を除く世界の主要国の公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の10%以下とし、転換社債の転換および新株予約権（転換社債型新株予約権付社債の新株予約権に限ります。）の行使により取得したものに限り、外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		FTSE世界国債インデックス （除く日本、ヘッジなし・円ベース） （参考指数）		債券組入率 比	債券先物率 比	純資産額
	円	期中騰落率	ポイント	期中騰落率			
6期（2021年3月22日）	10,349	3.3%	498.38	4.1%	97.3%	—	百万円 990
7期（2022年3月22日）	10,415	0.6%	502.80	0.9%	97.6%	—	417
8期（2023年3月20日）	10,295	△1.2%	504.30	0.3%	97.2%	—	443
9期（2024年3月21日）	10,883	5.7%	587.41	16.5%	97.9%	—	363
（償還日） 2024年6月26日	（償還価額） 11,156.01	2.5%	620.21	5.6%	—	—	324

（注1）債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

（注2）FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します（以下同じ）。

（注3）△（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

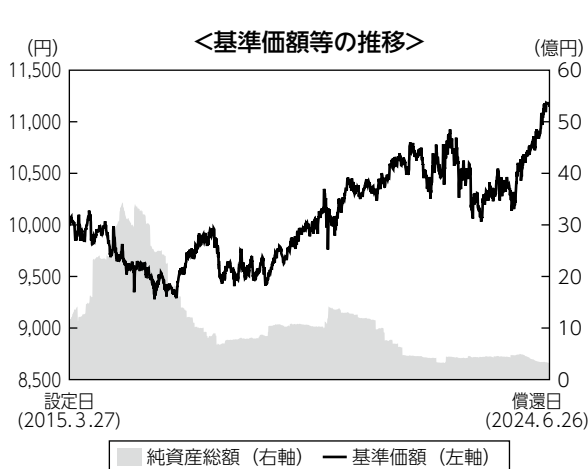
■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		F T S E 世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)		債券組入率 比	債券先物率 比
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期 首) 2024年 3 月 21 日	円 10,883	% —	ポイント 587.41	% —	% 97.9	% —
3 月 末	10,901	0.2	587.85	0.1	98.5	—
4 月 末	11,075	1.8	597.53	1.7	98.7	—
5 月 末	11,093	1.9	601.57	2.4	89.3	—
(償還日) 2024年 6 月 26 日	(償還価額) 11,156.01	2.5	620.21	5.6	—	—

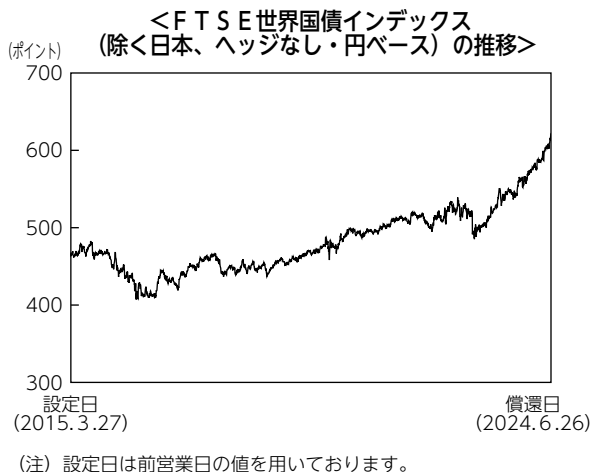
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

■設定以来の運用経過（2015年3月27日から2024年6月26日まで）



(注) 基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。



基準価額の推移

当ファンドの基準価額は11,156.01円となり、設定来比で11.6%上昇しました。

基準価額の主な変動要因

当期

当期は、インフレについて強弱様々な指標が入り混じるなか、各中央銀行の利下げペースに関する見通しの変更が繰り返され、利回りは上昇、低下を繰り返しましたが、結果的には米国国債、ドイツ国債の利回りは横ばいでした。米ドル/円相場、ユーロ/円相場ともに日本との金利差が意識され為替が円安に動いたことの寄与を受けて、基準価額は上昇しました。

設定来

設定来では、新型コロナウイルスの感染拡大から、FRB（米連邦準備理事会）が、ゼロ金利政策への回帰や量的緩和の再開などを行ったことで利回りが低下する局面もありましたが、その後、各中央銀行がインフレ退治に向けて金融引き締めを行ったことで、米国国債、ドイツ国債の利回りは上昇（価格は低下）しました。米ドル/円相場、ユーロ/円相場ともに日本との金利差が意識され為替が円安に動いたことの寄与を受けて、基準価額は上昇しました。

設定来の投資環境

新型コロナウイルスの感染拡大から、F R Bが、ゼロ金利政策への回帰や量的緩和の再開などを行ったことで利回りが低下する局面もありましたが、その後、各中央銀行がインフレ退治に向けて金融引き締めを行ったことで、米国国債、ドイツ国債の利回りは上昇（価格は低下）しました。

為替市場では米ドル／円相場は円安米ドル高に、ユーロ／円相場は円安ユーロ高となりました。

主要国で金融引き締めが行われている局面においても日銀が金融緩和を行ったことにより、日本との金利差が意識され米ドル／円相場、ユーロ／円相場ともに、円安になりました。

設定来のポートフォリオについて

日本を除く世界主要国の公社債に投資を行い、安定的な収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行いました。運用にあたっては、F T S E世界国債インデックス（除く日本）を参考指数とし、通貨配分やデュレーションが概ね一致するポートフォリオを構築しました。また、独自の定量モデルに基づき主要通貨の外貨建資産について為替ヘッジを行い、その比率を機動的に調整することにより安定的な収益の確保を目指しました。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) その他費用 (保管費用) (その他)	43円 (43) (0)	0.393% (0.392) (0.001)	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	43	0.393	
期中の平均基準価額は11,039円です。			

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況 (2024年3月22日から2024年6月26日まで)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外	ア メ リ カ	国 債 証 券	千アメリカ・ドル 36	千アメリカ・ドル 1,141 (-)
	カ ナ ダ	国 債 証 券	千カナダ・ドル 4	千カナダ・ドル 67 (-)
	オーストラリア	国 債 証 券	千オーストラリア・ドル 5	千オーストラリア・ドル 50 (-)
	シンガポール	国 債 証 券	千シンガポール・ドル -	千シンガポール・ドル 10 (-)
	ニュージーランド	国 債 証 券	千ニュージーランド・ドル -	千ニュージーランド・ドル 9 (-)
	イギリス	国 債 証 券	千イギリス・ポンド 5	千イギリス・ポンド 97 (-)
	イスラエル	国 債 証 券	千イスラエル・シケル 20	千イスラエル・シケル 58 (-)
	デンマーク	国 債 証 券	千デンマーク・クローネ -	千デンマーク・クローネ 39 (-)
	ノルウェー	国 債 証 券	千ノルウェー・クローネ 8	千ノルウェー・クローネ 66 (-)
国	スウェーデン	国 債 証 券	千スウェーデン・クローナ -	千スウェーデン・クローナ 84 (-)

			買 付 額	売 付 額
外	メ キ シ コ	国 債 証 券	千メキシコ・ペソ -	千メキシコ・ペソ 261 (-)
	中 国	国 債 証 券	千オフショア・人民元 -	千オフショア・人民元 1,540 (-)
	ポ ー ラ ン ド	国 債 証 券	千ポーランド・ズロチ -	千ポーランド・ズロチ 65 (-)
国 口	ユ	アイルランド	千ユーロ -	千ユーロ 15 (-)
		オ ラ ン ダ	-	29 (-)
		ベ ル ギ ー	4	42 (-)
		フ ラ ン ス	-	172 (-)
	イ	ド イ ツ	6	140 (-)
		ス ペ イ ン	-	106 (-)
		イ タ リ ア	6	164 (-)
		フ ィ ン ラ ン ド	-	13 (-)
		オ ー ス ト リ ア	-	25 (-)

(注1) 金額は受渡代金です(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■利害関係人との取引状況等 (2024年3月22日から2024年6月26日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

償還時における有価証券の組入れはありません。

■投資信託財産の構成

2024年6月26日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	324,244	100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	324,244	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年6月26日)現在

項 目	償 還 時
(A) 資 産	324,244,304円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	324,243,720
未 収 利 息	584
(B) 負 債	-
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	324,244,304
元 本	290,645,324
償 還 差 損 益 金	33,598,980
(D) 受 益 権 総 口 数	290,645,324口
1万口当たり償還価額(C/D)	11,156円1銭

(注1) 期首元本額 334,264,284円
 追加設定元本額 -円
 一部解約元本額 43,618,960円

(注2) 期末における元本の内訳
 新光外国債券ファンド(為替リスク抑制型)(ファンドラップ) 290,645,324円
 期末元本合計 290,645,324円

■損益の状況

当期 自2024年3月22日 至2024年6月26日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,802,731円
受 取 利 息	1,802,731
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	8,019,339
売 買 益	12,764,510
売 買 損	△4,745,171
(C) そ の 他 費 用	△1,356,665
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	8,465,405
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	29,528,615
(F) 解 約 差 損 益 金	△4,395,040
(G) 合 計(D+E+F)	33,598,980
償 還 差 損 益 金(G)	33,598,980

(注) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。